

2013年4月16日
日の丸自動車株式会社
東京無線協同組合
株式会社チェッカーキャブ
株式会社ジェーシービー
東日本旅客鉄道株式会社

日の丸自動車・東京無線・チェッカーキャブのタクシー約1万台で
Suica、QUICPay™、銀聯カードがご利用いただけるようになります。

日の丸自動車・東京無線・チェッカーキャブの計約1万台で、4月中旬より順次Suicaがご利用いただけるようになります。
今回のSuica導入と同時に、QUICPay、銀聯カードもご利用いただけるようになります。
3月23日に交通系ICカードの全国相互利用サービスを迎え、Suicaがますます便利になりました。

日の丸自動車株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：富田 昌孝、以下「日の丸自動車グループ」）、東京無線協同組合（本社：東京都新宿区、理事長：川村 泰利、以下「東京無線」）、株式会社チェッカーキャブ（本社：東京都中央区、代表：三浦 宏喜、以下「チェッカーキャブ」）、株式会社ジェーシービー（本社：東京都港区、代表取締役兼執行役員社長：川西 孝雄、以下「JCB」）、東日本旅客鉄道株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：富田 哲郎、以下「JR東日本」）は、首都圏の日の丸自動車グループ、東京無線、チェッカーキャブのタクシーへSuicaを導入いたします。

これによって、東京都内では既にSuica導入済みのタクシー約1万台と合わせて約2万台でSuica決済端末が搭載されることとなり、都内で走行中の法人タクシー約3万台（ ）のうち約60%でSuica決済機が搭載されることとなります。

JCBは、JR東日本とのSuica加盟店開拓に関する契約に基づき、Suicaの精算業務を行いません。また、あわせて各社のタクシーでQUICPayと銀聯カードの取り扱いを可能にします。

（ ）3万台には個人タクシーは含まれておりません。

1 導入台数

日の丸自動車 約1,000台、東京無線 約4,500台、チェッカーキャブ 約4,000台

2 利用可能時期

会社名	導入予定時期
東京無線	4月中旬から順次搭載予定
日の丸自動車グループ	4月下旬から順次搭載予定
チェッカーキャブ	6月上旬から順次搭載予定

3 新規導入する決済手段

会社名	新規導入	既導入
日の丸自動車グループ	Suica・銀聯	QUICPay（2008年より導入済）
東京無線・チェッカーキャブ	Suica・QUICPay・銀聯	

「Suica」は東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。「QUICPay」は株式会社ジェーシービーの登録商標です。